

2026年7月例会（第129回）報告書

2026.07.18	いきいき会川柳同好会	会場：よろず茶屋
司会進行：南部	2026年7月例会（第129回） <u>報告書</u>	会計記録：山田
出席者 / 13名 (男6、女7)	尾野忠、尾野フ、小坂、高谷、山田、吉岡、井上、中野、新田、澤村 南部、上坂、吉田 (大久保氏は作品のみ)	

No.	名 前	作 品
1	南部 歳子	① 言い訳は 何でも歳の せいにして 2 ゴールした 喜び目と口 見開いて 3 応援の 一喜一憂 サッカー戦
2	澤村 玲子	1 *ギラギラの 陽射し遮る 花木立 2 *ミミズさん 熱中臨終 夏の庭 ③ 漬物で サラサラ茶漬け 夏ごっつお
3	井上 幸彦	1 *猛暑日は 涼をもとめて 図書館へ ② ロボットが 人を洗う日 待っている 3 世界中 洗浄便座 大人気
4	小坂 武士	① 日に紅く 小枝に桃が 十七個 2 心身の 鮮度落ちない 語り部で 3 冷静の 紫ひとつ アサガオ咲く
5	高谷三恵子	1 パスポート 一度も使わず 期限切れ ② 夜なべして 昔縫い物 今韓流 3 皮下脂肪 マナーモードも 伝わらず
6	新田よしゑ	1 あらいやだ うぶ毛も白髪 なって来た 2 *水色のシーツにごろ寝 でも暑い ③ 一度でいい ベレー帽かぶり 画家気取り
7	吉田美恵子	1 どう生きる 老いた自分を 見つめつつ ② 暫くね 名前出てこず 照れ笑い 3 福鉄の 電車かわいい 絵に笑みが
8	尾野 忠男	1 憧れの 今は見えない 天の川 2 これからは フィジカルAI 夢果たす ③ 何事も とらわれないぞ 生きる道
9	吉岡 芳夫	1 熟してる イチジクとったら 裏に穴 ② 鳥たちも 熟したイチジク 狙ってる 3 ああ痛い 毛虫三匹 手の甲に
10	大久保節子 (欠)	① *この暑さ 野菜作り 諦めて 2 蟻を見て 報連相を 又学び 3 *この暑さ 涼しの季語を つかえずに

◎ 会 計

(参加者数：13名)

収入(会費) 1,300円

◎ 連 絡

1. 8月の「お題」
*「お盆」
2. 8月同好会予定日は21日(金) 13時~となる。
3. 8月21日には「クラブ発表会」用の各自1句を選定する。
4. 同好会提案の「川柳的標語」については、運営委員会で「趣旨は活かして必要な時に活用を図る」事となった。

字余り・字足らずについて

川柳の基本形「上5・中7・下5」のうち「中7・下5」は守るべきでないか」と意見が出る。

これに対して、基本形を認識した上で、詠みたい情景を表現するのに浮んだ文言の音数に過不足ある時、推敲しても代替え用語が思い付かない時は、歌全体の流れ(リズム)を乱さない様に考慮して完成させる。

(その作品で同好会に出し、仲間の評価・助言を得て本人が納得すれば修正もあるのではないかな。) そのようように考えて基本原則を認識の上で今後も緩やかに作句を楽しみましょう。

No.	名 前		作 品
11	尾野フミ子	1 ② 3	エアコンが 梅雨明け間近で フル回転 水欲しく お花が見ている あの蛇口 玄関を 出る勇気欲し やる気力
12	中野ふさゑ	1 2 ③	*この猛暑 どこへ逃げよか 老いの身で 七夕に 一度会いたい 願い書く 金高値 探して見よう 古タンス
13	山田 良彦	① 2 3	ぼけ防止 聞いた教訓 もう忘れ 歌を詠む 好きと上手は 別のこと *許可される 短パン勤務 酷暑かな
14	大野 勉 (欠)	① 2	四股を踏み 負けてなるかと 勇み足 歩かれて 患者激減 医者も減る
15	上坂 征夫		(出席するも都合により作品は無し)